

V 調査票

V 調査票

～活発に交流し価値を創り合う自立都市にむけて～

1万人対象の市民意識調査

(第2次静岡市総合計画策定に向けた市民意識調査)

ご協力をお願い

日頃から市政の推進に多大なご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

静岡市では現在、「第1次総合計画」(2005年～2009年)に基づいて毎年の経営を行っていますが、市を取り巻く環境の変化に対応するため、2010年から5年間の「第2次総合計画」の策定を始めました。策定に当たり市民の皆様の意見を計画に反映させるために、1万人の市民の皆様を対象とするアンケート調査を実施することといたしました。皆様からお寄せいただきましたご意見は、今後の計画素案作成に十分活用させていただきます。本市の目指すまちの姿である「活発に交流し価値を創り合う自立都市」の実現に努めてまいります。

この調査は、市内にお住まいの満18歳以上の1万人の皆様を住民基本台帳から無作為に選び、お送りさせていただきました。お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

皆様の率直なご意見をお待ちしています。

平成20年7月24日

静岡市長 小嶋善吉

【記入に当たってのお願い】

- 1 このアンケートに封筒の宛名の方が答えられない場合は、ご家族の方が代筆でお答えください。
- 2 回答は、番号に○印をつけてください。設問によって、○印をつける数が異なりますので、ご注意ください。また、「その他」に当てはまる場合は、具体的な内容を()に記入してください。
- 3 このアンケートは、同封の返信用封筒に入れ、8月22日(金)までにご返送いただきますよう、お願い申し上げます(切手は不要です)。

※この調査は、個人が特定されることはありません。また、集計結果は公表させていただく予定ですが、個人に関わる情報を公表することはありません。

【調査についてのお問い合わせ】

静岡市 経営企画局 経営企画部 経営企画課

電話 054-221-1020(直通) FAX 054-221-1295

E-mail kikaku@city.shizuoka.jp

第2次静岡市総合計画策定に向けた市民意識調査に、ご協力をお願いします。

あなた自身についておたずねします。

各設問項目の該当するものに○印をつけてください。(項目ごとそれぞれ○は1つ)

① 性別	1 男性	2 女性										
② 年代	1 10歳代	3 30歳代	5 50歳代	7 70歳代以上								
	2 20歳代	4 40歳代	6 60歳代									
③ 居住地域	1 葵区 (町)	} ○○丁目などは必要ありません。 (例：葵区呉服町、駿河区国吉田)										
	2 駿河区 (町)											
	3 清水区 (町)											
④ 世帯構成	1 一人暮らし	4 親と子と孫の世帯 (3世代世帯)										
	2 夫婦のみの世帯	5 その他 ()										
	3 親と子の世帯 (2世代世帯)											
⑤ 職業等 (主なもの1つに○)	1 農林漁業	4 公務員	7 パート	10 家事								
	2 自営業	5 団体職員	8 内職	11 無職等								
	3 会社員	6 アルバイト	9 学生	12 その他 ()								
⑥ 居住の状況	1 持ち家	3 公営住宅	5 その他									
	2 借家	4 社宅寮	()									
⑦ 在住状況	(1) 現在の住んでいる地域に何年ぐらいお住まいですか。											
	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border: 1px dashed black;">1 1年未満</td> <td style="border: 1px dashed black;">3 5~10年未満</td> <td colspan="2">5 生まれてからずっと</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px dashed black;">2 1~5年未満</td> <td style="border: 1px dashed black;">4 10年以上</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>				1 1年未満	3 5~10年未満	5 生まれてからずっと		2 1~5年未満	4 10年以上		
	1 1年未満	3 5~10年未満	5 生まれてからずっと									
	2 1~5年未満	4 10年以上										
	→ ((1)で「1」~「4」と回答された方におたずねします)											
	(2) 最近までどちらにお住まいでしたか。(直近のものに○)											
	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border: 1px dashed black;">1 静岡市内</td> <td colspan="3">3 県外</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px dashed black;">2 県内の他市町村</td> <td colspan="3"></td> </tr> </table>				1 静岡市内	3 県外			2 県内の他市町村			
	1 静岡市内	3 県外										
	2 県内の他市町村											
	→ ((2)で「2」、「3」と回答された方におたずねします)											
(3) 最近までお住まいだった所は政令指定都市でしたか。												
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>1 はい</td> <td>2 いいえ</td> </tr> </table>				1 はい	2 いいえ							
1 はい	2 いいえ											
→ ((2)で「3」と回答された方におたずねします)												
(4) 最近までお住まいだった所は県庁所在地でしたか。												
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>1 はい</td> <td>2 いいえ</td> </tr> </table>				1 はい	2 いいえ							
1 はい	2 いいえ											
⑧ 主な収入 (最も額が多いもの1つに○)	1 給与	3 年金	5 財産収入 (不動産、株等)	7 その他								
	2 事業収入	4 恩給	6 家族からの仕送り	()								

静岡市の現況についておたずねします。

問1 あなたがお住まいの静岡市、お住まいの地域は住みよい所だと思いますか。

(項目ごとそれぞれ○は1つ)

	非常に 住みやすい	どちらかといえば 住みやすい	どちらとも いえない	どちらかといえば 住みにくい	非常に 住みにくい
1) 静岡市全体	1	2	3	4	5
2) あなたがお住まいの地域	1	2	3	4	5

問2 現在静岡市にお住まいの主な理由は何ですか。(〇は1つ)

1 生まれた所だから	4 子どもの教育の都合で	7 勤務地になったから
2 通勤・通学に便利だから	5 親や家族の都合で	8 家を建てた(購入した)から
3 結婚したため	6 自然環境が良いから	9 その他()

問3 静岡市にこれからも住み続けたいと思いますか。(〇は1つ)

1 ずっと住み続けたい	3 できれば市内の他の場所に転居したい	5 すぐにでも転居したい
2 できるだけ住み続けたい	4 できれば市外に転居したい	

→(問3で「3」、「4」、「5」と回答された方におたずねします)

問3-1 転居したいと考える、その主な理由は何ですか。(〇は1つ)

1 土地や建物の価格が高いから	6 物価が高いから
2 家賃が高いから	7 仕事の関係で不都合だから
3 周辺の生活環境が悪いから	8 子どもの教育、通学に不便だから
4 交通の便が良くないから	9 定年後の国内、国外移住を考えているから
5 買い物に不便だから	10 その他()

市の施策の満足度・重要度についておたずねします。

問4 現在の市政の状況について、どのように感じていますか。下記の「1)」～「31)」の項目ごとに、満足度、重要度、それぞれ該当すると思う欄に〇印をつけてください。

(項目ごと満足度、重要度それぞれ〇は1つ)

区分		《満足度》					《重要度》				
		充分満足	まあ満足	ない どちらでも	やや不満	不満	非常に重要	重要	ない どちらでも	さほど重要でない	重要でない
安心・安全	1) 災害(地震・水害・火災等)への対策(防災対策)	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	2) 大気や水の汚染・騒音等環境汚染がない	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	3) 暴力や犯罪などからの安全性(防犯対策)	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	4) 交通安全対策	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	5) 保健・医療体制の充実	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	6) 道路や施設のバリアフリー化(障害者・高齢者への配慮)	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	7) 高齢者施設の充実(入所、デイサービス等)	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	8) 障害者施設の充実(入所、デイサービス等)	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	9) 格差社会対策	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
利便性	10) 日用品・食料品などの買い物の便利さ	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	11) 鉄道・バスなどの公共交通機関の使いやすさ	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	12) 広域的に移動できる幹線道路の使いやすさ(車等での移動)	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	13) 公園・広場などの利用のしやすさ	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	14) 子育て支援施設(保育園等)・サービスの充実	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	15) 市民サービスの充実(窓口の場所、時間、内容等)	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E

▶次ページへ続く

▶ 問4の続き

区分		《満足度》					《重要度》				
		充分満足	まあ満足	ない どちらでも	やや不満	不満	非常に重要	重要	ない どちらでも	さほど重要でない	重要でない
快適性	16) 公園や緑地など緑の豊かさ	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	17) 海・川など親水性の豊かさ	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	18) 町並みや景観の美しさ	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	19) 下水道整備や雨水排水の処理	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	20) ごみの収集やりサイクル対策が充実している	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
文化	21) 芸術や文化に親しむ機会、施設がある	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	22) 文化遺産、伝統芸能の保存、継承	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	23) 生涯学習、社会教育施設（図書館等）が充実している	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	24) 信頼できる学校教育（小中学校）がある	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	25) 高等教育機関（大学・専門学校）が充実している	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	26) 国際的な交流の機会、場所がある（外国人との交流等）	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	27) 買い物の楽しさやまちの賑わいがある（商店街、各種イベント）	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
経済	28) 観光・コンベンション(※)都市としての交流産業の振興	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	29) 静岡ならではの特産品や地場産業のブランド化	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	30) 起業家や勤労者が能力を發揮できる環境がある	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	31) 中小企業や経済活性化のための支援がある	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E

※コンベンション：国際会議や学術会議、見本市など、大勢の人が集まり交流する催しのこと。

静岡市のこれからの行政サービスの在り方についておたずねします。

問5 高齢社会等により社会保障費がますます増加していく中で、市民負担と行政サービスの在り方について、どのように考えますか。（〇は1つ）

- 1 市民の自主的な活動を促すことで、市民負担を減らしてほしい
- 2 サービスを受ける人の負担を増やすべきだ
- 3 ある程度の負担増はやむを得ないので、現在の行政サービスを維持してほしい
- 4 今よりも負担が増えてもよいので、もっと質の高い行政サービスを提供してほしい
- 5 いわゆるハコ物建設などの公共事業を減らし、他の行政サービスを充実させてほしい
- 6 その他（)

問6 静岡市では職員数の大幅な削減や日本一と評価される情報公開を積極的に推進しています。今後の行財政改革についてどのように考えますか。（〇は2つまで）

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1 民間でできることは民間にまかせる | 5 公共施設の統廃合等による効率化 |
| 2 行政サービスへのボランティアの導入 | 6 市政運営への市民参加の強化 |
| 3 組織機構のスリム化・人員削減 | 7 行政情報の積極的な公開 |
| 4 公共事業の縮小 | 8 その他（) |

安心・安全な暮らしについておたずねします。

問7 健康でいきいきと暮らしていくために、日常生活で心掛けている、実行していることは何ですか。

(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------------------|-------------------|
| 1 バランスのよい食生活 | 8 禁煙 |
| 2 スポーツや軽い運動 | 9 様々な人とのコミュニティづくり |
| 3 定期的な検診 | 10 ボランティアへの参加 |
| 4 地域住民とのコミュニケーション(良好な近所付き合い) | 11 家族と暮らす時間をつくる |
| 5 十分な休養、睡眠 | 12 やりがいのある仕事をする |
| 6 趣味、娯楽 | 13 その他() |
| 7 友人・仲間づくり | |

問8 防災対策として日頃あなたが行っていることは何ですか。(〇はいくつでも)

- | |
|--------------------------------|
| 1 コミュニティづくりに努め、地域の状況を知るようにしている |
| 2 地域防災活動に参加している |
| 3 耐震補強として家具等を固定している |
| 4 備蓄物資や非常用持ち出し品の準備をしている |
| 5 避難場所などの確認をしている |
| 6 何もしていない |
| 7 防災対策をしたいが、何もできていない |

→ (問8で「6」、「7」と回答された方におたずねします)

問8-1 その理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- | |
|----------------------------------|
| 1 対策していなくても何とかなるから |
| 2 費用がかかるから |
| 3 しばらく災害はないと思うから |
| 4 災害時にはどんな対策をしても意味がないから |
| 5 どうしたらよいかわからないから |
| 6 自分ではできないから |
| 7 面倒くさいから |
| 8 集合住宅や借家などに住んでおり、自分だけでは判断できないから |
| 9 見た目が悪くなるから |
| 10 公的機関が用意しているので必要ないから |
| 11 その他() |

問9 食品の安全・安心を確保するため、自分たちでできることは何だと思えますか。(〇はいくつでも)

- | |
|--|
| 1 家庭菜園や市民農園などを利用し、自家栽培を行う |
| 2 今の農業生産を拡大する |
| 3 地産地消(※)を強力に進めるために、地域の農家(顔の見える生産者)が作った作物を食べる |
| 4 食品表示の見方の知識をしっかりと得て行動する
(原産地表示、消費期限や賞味期限、保存料等の食品添加物、遺伝子組み換え食品、食物アレルギーなど) |
| 5 知識や情報を得るため、生涯学習センターや生涯学習交流館などが主催する講座や勉強会に参加する |
| 6 食品表示規定など生産者、販売者にも必要なことを要求する |
| 7 監視、規制等を行う行政機関に、必要なことを要求する |
| 8 その他() |

※地産地消：地域で生産した食材などをその地域で消費すること。

子どもたちの育成についておたずねします。

問10 学校教育の中で身につけさせる必要があると思うことはどのようなことですか。(○は2つまで)

- | | |
|--------------------|---------------------------|
| 1 相手のことを思いやる心 | 9 教科における基礎的な学力（特に読み書き、算数） |
| 2 生命を大切にすること | 10 基本的な生活習慣 |
| 3 自ら学ぼうとする意欲 | 11 郷土や国を愛する心 |
| 4 人間関係を築く力 | 12 実用的な英語力 |
| 5 自分の考えを表現する力 | 13 コンピュータを活用する力 |
| 6 社会生活に必要な常識 | 14 社会的弱者を守ること |
| 7 社会の役に立とうとする心や公共心 | 15 その他（ |
| 8 我慢強さを身につける |) |

問11 保護者及び地域の人たちとの連携は、特に学校教育の中で重要です。保護者及び地域の人たちができることは何だと思えますか。(○はいくつでも)

- | |
|--|
| 1 地域内での子どもの安全を確保するための活動をする |
| 2 異なる考えを持った人たちや年齢の人たちとの交流の場をつくる |
| 3 地域の歴史や文化の行事を通じて、自然を体験したり学んだりする機会を増やす |
| 4 文化やスポーツなどの行事を通じて子どもの個性を伸ばす機会をつくる |
| 5 子どもに礼儀やしつけをしっかりと教える |
| 6 保護者・地域住民が行っている地域の活動へ参加する |
| 7 学校行事への参加をする |
| 8 部活動の指導を行う |
| 9 学校の教科の補習など、教員の支援を行う |
| 10 その他（ |
|) |

コミュニティづくりやまちづくり、市政への参加についておたずねします。

地域住民間のコミュニケーションや助け合いの場面が不足・減少しているといわれ、近隣住民の手による継続的・効果的な仕組みづくりをしていくためには、コミュニティづくりを行い地域における助け合い、支え合いの活動を活発化することが重要になってきます。

問12 隣近所の人とはどの程度のお付き合いですか。(○は1つ)

- | | |
|------------------------|---------------|
| 1 家族ぐるみの親しい付き合い | 5 ほとんど付き合いがない |
| 2 用事を頼んだり困ったりしたときに助け合う | 6 まったく付き合いがない |
| 3 たまに立ち話をする | 7 その他（ |
| 4 顔を合わせたときにあいさつする程度 |) |

問13 地域における助け合い、支え合いの活動を活発にするためには、どのようなことが重要だと思えますか。地域でできること、市でやることそれぞれについてお答えください。

①地域でできること (○は1つ)

- | |
|--|
| 1 あいさつができる程度の顔見知りの関係を広げるようにする |
| 2 地域の町内会・自治会や子ども会など、新たに住む人との関係づくりを強化する |
| 3 地元の事業者など事業者と住民のつながりをもっと深めるようにする |
| 4 交流の機会となる地域の行事をもっと増やす |
| 5 その他（ |
|) |

②市でやること (○は1つ)

- | | |
|--|---|
| 1 助け合い、支え合いの活動の重要性をもっと多くの人に知ってもらうようにする | |
| 2 助け合い、支え合いの活動の拠点となる場を整備する | |
| 3 助け合い、支え合いの活動を行うリーダーや人材を養成する | |
| 4 助け合い、支え合いの活動を学校教育や社会教育での福祉教育として位置づける | |
| 5 その他 (|) |

問 14 市政への参加はまちづくりには大変重要だといわれています。市民一人ひとりの取り組みが、まちを変えていく大きな力にもなります。

あなたは次の地域活動及び市政についてどの程度参加していますか。項目ごと該当するものに○印をつけてください。(項目ごとそれぞれ○は1つ)

		積極的に参加している	ある程度参加している	あまり参加していない	参加していない
地域活動	1) 自治会・町内会での活動	1	2	3	4
	2) 婦人会、女性団体での活動	1	2	3	4
	3) こども会での活動	1	2	3	4
	4) PTAでの活動	1	2	3	4
	5) 老人クラブでの活動	1	2	3	4
	6) 消防団や自主防災の活動	1	2	3	4
	7) まちづくりの活動	1	2	3	4
	8) 自分の持つ資格、経験を活かした活動	1	2	3	4
	9) その他、余暇を利用した趣味の活動	1	2	3	4
市政への参加	10) パブリックコメント(※)の参加	1	2	3	4
	11) 各種市の事業の市民委員としての応募	1	2	3	4
	12) 庁舎に設置してある提案ポストや電話、FAX、Eメールなどに意見や提案等を投稿する	1	2	3	4
	13) 今回のアンケート以外に市で行ったアンケート(郵送、電話、インターネット)調査に回答したことがある	1	2	3	4

※パブリックコメント：市民参画の推進や行政運営における公正の確保や透明性の向上を図るため、政策や条例・規則等を定める過程において趣旨や内容等を公表し、広く一般に意見を求め、提出された意見を考慮して意思決定を行うとする手続のこと。

環境問題についておたずねします。

問 15 地球環境保全のために実行したり心がけていたりすることは何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|--|---|
| 1 電気をこまめに消したり、冷暖房の設定温度を控えめにしたりする | |
| 2 待機電力を削減するために主電源を切る | |
| 3 ごみを減らす工夫(食品の買いすぎや作りすぎをしない、生ごみの堆肥化など) | |
| 4 家電製品等を買う際に、省エネルギー性能の高い製品を選ぶ | |
| 5 マイバッグの使用により、レジ袋の使用を削減する | |
| 6 ばら売り、量り売りの食品を買うようにする | |
| 7 なるべく公共交通を利用する | |
| 8 自転車を使う | |
| 9 近くで生産された物を食べる | |
| 10 停車中のアイドリングをしない | |
| 11 その他 (|) |

本市の情報化についておたずねします。

問 16 あなたは現在お使いの情報機器をどの程度利用していますか。項目ごと該当するものに○印をつけてください。(項目ごとそれぞれ○は1つ)

	主に利用している	時々利用している	持っているが利用していない	持っていない
1) インターネットに接続しているパソコン	1	2	3	4
2) インターネットに接続している携帯電話、PHS	1	2	3	4
3) インターネットに接続しているファクシミリ	1	2	3	4
4) インターネットに接続しているテレビ	1	2	3	4
5) その他()	1	2	3	4

問 17 情報機器のうち、あなたが今後利用したい(継続したい)と思うものはどれですか。(○はいくつでも)

1 インターネットに接続しているパソコン	4 インターネットに接続しているテレビ
2 インターネットに接続している携帯電話、PHS	5 その他()
3 インターネットに接続しているファクシミリ	

問 18 現在、静岡市の情報をどこから入手していますか。項目ごと該当するものに○印をつけてください。

(項目ごとそれぞれ○は1つ)

	常に利用している	時々利用している	利用したことがない
1) 広報紙	1	2	3
2) ホームページ(パソコン利用)	1	2	3
3) ホームページ(携帯電話、テレビ等利用)	1	2	3
4) 新聞	1	2	3
5) テレビ放送やケーブルテレビ	1	2	3
6) ラジオ	1	2	3
7) ファクシミリ	1	2	3
8) 市役所の窓口	1	2	3
9) 静岡市コールセンター(※)	1	2	3
10) 市役所担当課へ直接電話	1	2	3

※静岡市コールセンター：市役所の閉庁時間であっても、各種問い合わせが電話でき、さまざまな制度や手続きの問い合わせ、施設案内など、くらしのちょっとした質問に答える機関。

問 19 静岡市の情報を得るための手段のうち、あなたが今後利用したい(継続したい)と思うものはどれですか。(○はいくつでも)

1 広報紙	7 ファクシミリ
2 ホームページ(パソコン利用)	8 市役所の窓口
3 ホームページ(携帯電話、テレビ等利用)	9 静岡市コールセンター
4 新聞	10 市役所担当課へ直接電話
5 テレビ放送やケーブルテレビ	11 その他()
6 ラジオ	

問 20 あなたは、インターネットを使用した申請などを利用したことがありますか。項目ごと該当するものに○印をつけてください。(項目ごとそれぞれ○は1つ)

	利用したことがある	利用したことがない	ネットで申請できることを知らなかった
1) 図書館の図書貸出予約等	1	2	3
2) 文化・スポーツ施設等の利用予約	1	2	3
3) 粗大ごみ収集の申し込み	1	2	3
4) 講習・各種イベント等の申し込み	1	2	3

問 21 インターネットを使用した申請のうち、あなたが今後利用したい(継続したい)と思うものはどれですか。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------|--------------|
| 1 図書館の図書貸出予約等 | 5 軽自動車税住所変更届 |
| 2 文化・スポーツ施設等の利用予約 | 6 職員採用試験申し込み |
| 3 粗大ごみ収集の申し込み | 7 犬の登録申請、死亡届 |
| 4 講習・各種イベント等の申し込み | 8 その他() |

格差社会対策についておたずねします。

問 22 最近、所得や消費、資産など人々の生活における経済格差が広がってきているといわれていますが、あなたは格差社会の問題に関心がありますか。(○は1つ)

- | | | |
|---------|-----------|---------|
| 1 関心がある | 2 少し関心がある | 3 関心がない |
|---------|-----------|---------|

(問22で「1」、「2」と回答された方におたずねします)

問 22-1 特に所得格差が問題となっていますが、所得格差を少しでも小さくするために、本人ができる事としてどのようなことが考えられますか。(○はいくつでも)

- | |
|----------------------------------|
| 1 自ら進んで新企画の仕事を提案するなど、評価を高める努力をする |
| 2 就職や職場で活かすことができる資格を取得する |
| 3 学歴を高める |
| 4 アルバイトをするなど、新たな所得を得る努力をする |
| 5 どのような環境においても格差は生じる。小さくはならない |
| 6 その他() |

問 26 これからの中心市街地の商業の発展を考える上で、どのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。
(〇は2つまで)

- 1 新たなショップの出店や商品の種類の充実
- 2 地域の特徴を活かした個性あふれる商品の開発
- 3 休憩所や公衆トイレ、赤ちゃんスペースの設置など誰もが利用しやすい環境整備
- 4 待ち合わせスペースの創出やまちの顔としての魅力ある景観の形成
- 5 マイバッグの推進など環境に配慮した取り組み
- 6 イベントの開催などショッピング以外も親しみやすい空間形成
- 7 チャレンジショップなど空き店舗を活用した創業者支援
- 8 訪れた人が知りたい情報を入手できる情報センター機能の整備
- 9 地域住民や消費者とのコミュニケーションの充実
- 10 その他 ()

静岡市の道路、交通環境についておたずねします。

問 27 路線バスのうち不採算路線については、赤字を事業者に補助する方法で路線バスの維持・確保に努めていますが、補助金額は年々増加しています。あなたは、今後の路線バスの維持についてどのようにお考えですか。
(〇は1つ)

- 1 利用率が低くても、市民サービスのために公共交通バスの維持存続を図るべきであり、現在以上に税金を投入してでも今まで以上に積極的にバス路線を維持すべき
- 2 税金投入が増加したとしても、現状のサービス水準を確保すべき
- 3 サービスが低下しても、税金投入は現在程度までにすべきであり、今後利用者減少による路線廃止はやむを得ない
- 4 利用者負担で運営すべきで、利用者減少による路線廃止はやむを得ず、税金は投入すべきでない
- 5 一定の利用状況の指標を設けてこれを達成できないときは路線を廃止すべき
- 6 その他 ()

問 28 あなたは中心市街地の交通についてどのような状態が望ましいと思いますか。(〇は1つ)

- 1 特定の道路を、毎日、自動車が通行できない歩行者天国の道路にする
- 2 特定の道路を、休日のみ、自動車が通行できない歩行者天国の道路にする
- 3 特定の道路を、バスやLRT(※)などの公共交通と自転車・歩行者のみが通行できる「トランジットモール(※)」とする
- 4 特定の道路で車線を削減したり狭くしたりして歩行空間を拡大する
- 5 自動車が利用しやすい道路が望ましく、現状どおりでよい
- 6 その他 ()

※LRT：次世代型路面電車システム。低床式車両(LRV)の活用や軌道・電停の改良による乗降の容易性、定時性、速達性、快適性などの面で優れた特徴を有する次世代の軌道系交通システムのこと。

トランジットモール：歩行者の安全性と移動性を確保するため、一般の自動車交通の通行を禁止し、バスや路面電車などの公共交通機関と歩行者の通行だけがができる地域のこと。

問 29 市内の道路・交通環境がどのように変われば、自転車を利用しよう又は自転車をもっと利用しようと思いませんか。(〇は2つまで)

- | |
|--|
| 1 自転車だけ走行できる空間が整備される
2 舗装に亀裂や痛み、路面に段差がないなど自転車が走りやすい道路が整備される
3 中心市街地や鉄道駅周辺に駐輪場が増える
4 案内看板類などの障害物がない
5 夜間でも走りやすい照明が整備されている
6 電車やバスに自転車を乗せることができる
7 貸し自転車を自由に乗り捨てできるシステムができる
8 その他 () |
|--|

中山間地域の振興についておたずねします。

問 30 静岡市の誇る豊かな水資源や農産物は、中山間地域に住む人たちが維持・管理する農地や森林によって育まれたものです。過疎化と高齢化により集落衰退が進行した場合、これらの機能を失うだけでなく、災害による土砂崩れや洪水を引き起こす原因となります。

中山間地域の農林地や集落等の維持管理、負担についてどう思われますか。(〇は2つまで)

- | |
|--|
| 1 本市の中山間地域は市民全体にとって大切な資源であるため、税金を増額投入したとしても、存続維持を図るべきである
2 中山間地域に住む人以外がボランティアで参加する仕組みをつくり、市財政の負担を減らす
3 農林地を守るための寄付、募金制度をつくる
4 中山間地域に住む人が自ら努力すべきで負担はしたくない
5 今のままでよい
6 新たな負担は求めずに他の事業を削減して、より多くの存続維持の事業を行うべきである
7 維持管理は地域住民以外の組織、手段で行うべきである
8 その他 () |
|--|

問 31 中山間地域に住むとしたら、最も重要だと思うことは何ですか。(〇は2つまで)

- | |
|---|
| 1 日用品（食料品等）購入が便利であること
2 医療・福祉サービスが整っていること
3 教育環境が整っていること
4 テレビ、電話など情報サービスが充実していること
5 近くに商店街や飲食店・娯楽施設があること
6 上下水道、ガス、電気の設備が整備されていること
7 職場までの距離が近いこと
8 他人から干渉されないこと
9 日曜などに農作業のできる農地が住宅に付属していること
10 市中心部（駅など）へのアクセスが良いこと
11 温かな人間関係（隣近所）があること
12 できる限り自然に近い状態で、なるべく不便なこと
13 その他 () |
|---|

～ ご協力ありがとうございました ～

8月22日（金）までに、同封の返信用封筒にて返信いただきますようお願いいたします。